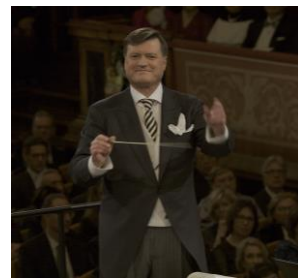


「ウィーン・フィル ニューイヤー・コンサート2019」

2019年3月17日(日) BS8K 午後8:00~10:08



NHKのEテレで1973年の放送以来、クラシック・ファンのみならず、多くの視聴者を魅了し続けているウィーン・フィルのニューイヤー・コンサート。世界最高峰の楽団ウィーン・フィルの本拠地であり、「黄金のホール」の異名を持つ、けんらん豪華なウィーン楽友協会 大ホールを舞台に、全世界100を超える国と地域に生中継されている、世界の音楽ファン憧れの元日恒例の音楽イベントだ。今回は、会場内に設置されるORFの14台のカメラとは別に、NHKが独自に5台のカメラを設置し、公演の様相を8K収録。圧倒的な超高精細映像と、22.2chの臨場感あふれる迫力のサウンドが、お茶の間をあたかも「黄金のホール」の特等席へと変貌させる。ドイツの巨匠クリスティアン・ティーレマンの指揮による白熱のライヴをお楽しみいただく。

「8Kで満喫！イギリスの秋 世界の秋
王立植物園キューガーデン（仮）」

2019年3月31日(日) BS8K 午後8:00~8:59



イギリスの王室の伝統が育んだ素敵な場所、キュー王立植物園（通称キューガーデン）。10月、広大な園内を歩けば、紅葉に染まる木々の美しさを味わったり木の実で遊んだりイギリス流の秋が楽しめる。一方、温室に入れば、熱帯から砂漠まで世界各国の植物が色とりどりの秋模様を見せてくれる。その数、園内全体で3万種以上に及ぶ。キューガーデンはまさにイギリスの秋、そして世界の秋が丸ごと満喫できる贅沢な場所なのだ。その理由は、大英帝国の時代から250年に渡り各国の珍しい植物が集められ、栽培や研究の拠点として世界の第一線を走り続けて来たから。このもう一つの魅力は、英国王室の伝統がかいま見られること。広大な土地には国内最小の可愛らしい宮殿が建ち、庭園を歩けば英国ガーデニングの変遷まで感じることができる。



番組では、高精細の8K映像でイギリスの王立植物園の魅力を臨場感たっぷりに伝え、イギリス流のガーデニングの楽しみ方などを紹介する。